

どうぶつあいご  
「動物愛護」とは？

いっぴき

いっぴき

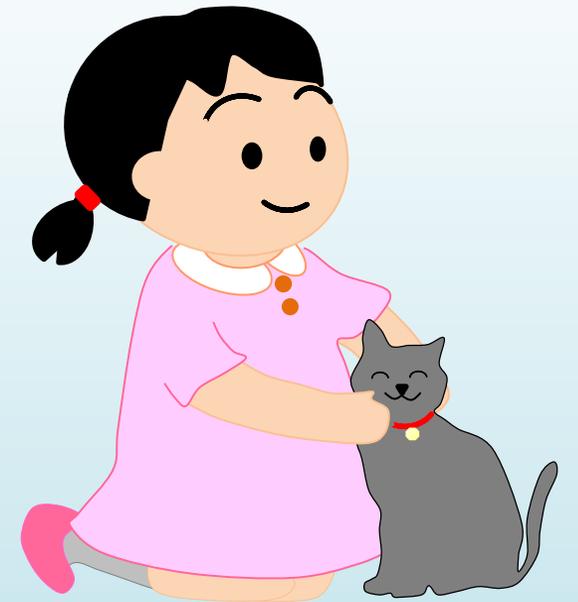
どうぶつ

一匹、一匹の「動物」を

たいせつ

「大切」にすることです。

どうぶつ  
「動物」を飼<sup>か</sup>っているときは・・・

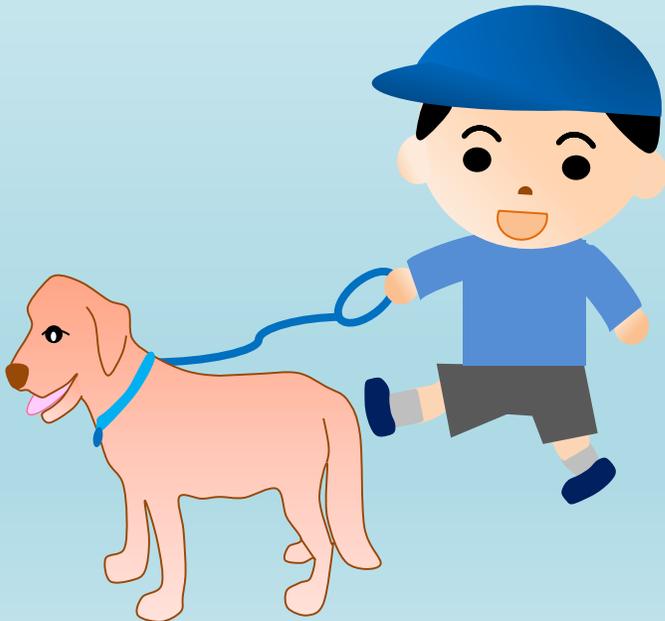


ネコ

ネコは「お家<sup>うち</sup>の中<sup>なか</sup>」で飼<sup>か</sup>いましょう。

イヌ

イヌを「散歩<sup>さんぽ</sup>」させる時<sup>とき</sup>、リードにつなぎ  
「うんち用袋<sup>ようふくろ</sup>」を使用<sup>しよう</sup>しましょう！



じゅうぶん せわ  
十分<sup>じゅうぶん</sup>なお世話<sup>せわ</sup>ができないくらい、  
たくさん<sup>たくさん</sup> 飼<sup>か</sup>うのはやめましょう

まいご どうぶつ なふだ とう  
「迷子」にならないよう、「動物」に「名札」等をつけましょう

いぬ ばあい  
犬の場合

マイクロチップ

かんさつ きょうけんびょうよぼうちゅうしゃずみひょう  
鑑札と狂犬病予防注射済票

れんらくさき か まいご ふた  
連絡先を書いた迷子札

くびわ  
首輪

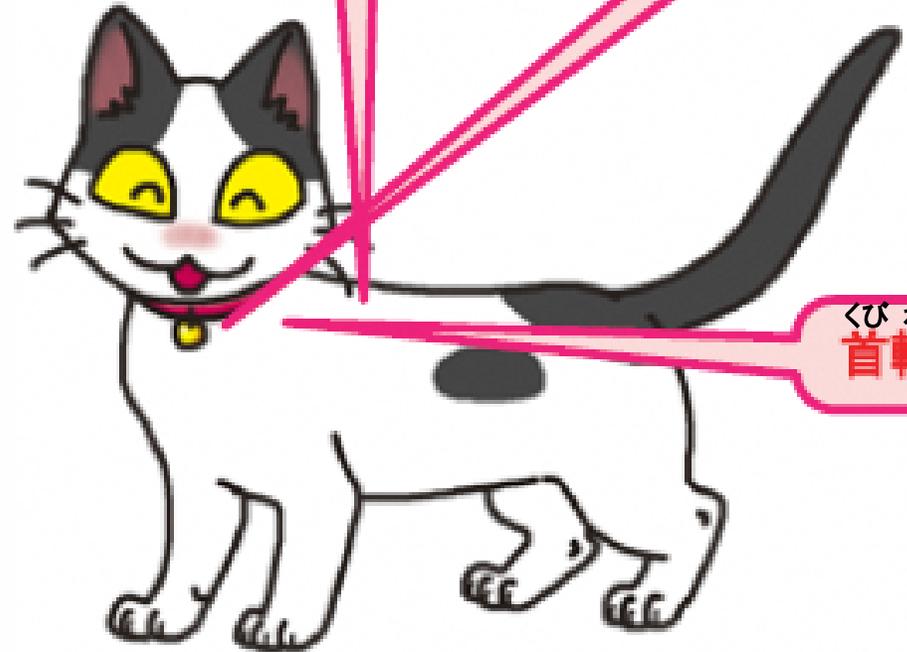


ねこ ばあい  
猫の場合

マイクロチップ

れんらくさき か まいご ふた  
連絡先を書いた迷子札

くびわ  
首輪

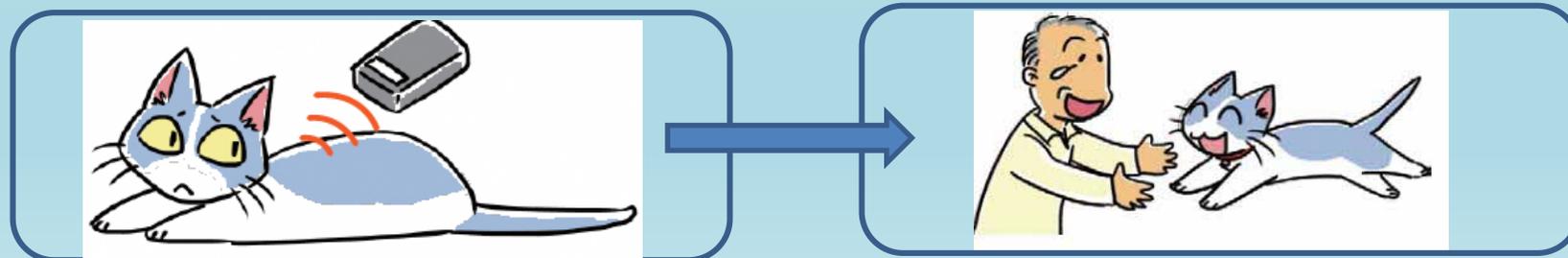


# 「マイクロチップ」とは？



「動物」の<sup>せなか</sup>背中に<sup>ちい</sup>つける「小さなカプセル」です。

「動物」が<sup>まいご</sup>迷子になっても  
カプセルの<sup>ばんごう</sup>番号を<sup>きかい</sup>機械で<sup>よこ</sup>読み込むと  
<sup>かぬし</sup>飼い主がわかります。



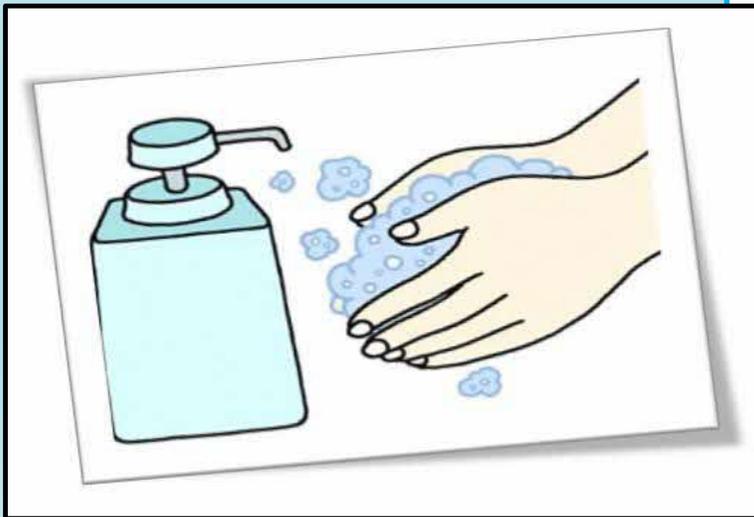
どうぶつ  
「動物」の

せ わ  
お世話をした あとは・・



どうぶつ びょうげんきん ふちやく  
「動物」には、病原菌が 付着している  
ばあい  
場合があります。

どうぶつ せ わ あと  
「動物」の お世話をした後は  
てあら  
「手洗い」や「うがい」をしましょう。



どうぶつ  
「動物」は <sup>さいご</sup>「最期まで」 <sup>たいせつ</sup>「大切」に  
<sup>か</sup>飼いましょう

どうぶつ <sup>じゅみょう</sup>「動物」の寿命は「<sup>なが</sup>とても長い」です。

※ イヌ <sup>さい</sup>14.3歳      ネコ <sup>さい</sup>15.3歳

どうぶつ <sup>かぞく いちいん</sup>「動物」は 家族の一員 です。

<sup>じゅみょう</sup>寿命を <sup>むか</sup>迎えるまで <sup>たいせつ</sup>大切に <sup>か</sup>飼いましょう。



やちょう ひな 「どうも」 ひろ  
「野鳥の雛を拾わないで！」

ひな いちわ み  
「雛」は、一羽でいるように見えても  
ちか おやどり  
近くに親鳥がいます。

かわいそう・・・とおも  
おも  
っても

ひろ  
拾ったりしないで

そのまま そっと してあげてください。

